



会員各位

日本旅行医学会 東京大会 演題募集

東京大会は毎回会員参加者からの活発な意見や質問が多く、旅行医学への関心の高さが感じられる大会となっております。本年度も下記の要領にて、研究発表、症例報告など旅行医学に関するテーマで演題応募をお待ち申し上げます。

< 演題応募要項 >

■発表形式

会員による口頭発表（8～12 講演予定）

〔発表時間〕 **発表 7 分＋質疑応答 5 分（計 12 分）** ※予定

※Microsoft Power Point 使用 ※発表は必ず制限時間厳守でお願いします。

※発表内容によっては次回学会誌への寄稿をお願いする事もございます。

■発表者への単位付与

6 単位

■応募資格

発表者は当学会会員に限ります。

■応募方法

別紙の「会員発表抄録応募用紙」に記入のうえ、E-mail 添付にて提出

※別紙「【作成例】会員発表抄録応募用紙.pdf」参照

- ・「会員発表抄録応募用紙」記入は Microsoft Word を使用。
- ・ファイル名は「発表者名.doc (.docx)」とし、必要事項を記入する。
- ・抄録部分は 800～1,000 字を目安に作成する。
- ・E-mail に「会員発表抄録応募用紙」（抄録本文含む）を添付し、応募締切日までに事務局（info@jstm.gr.jp）宛て提出。

メールの件名は「**東京大会 演題応募（発表者名）**」とする。

■応募締切

11 月 1 日（金） 必着

※応募多数の場合は早めに締め切る場合もありますのでご了承ください。

■採否通知

11 月 6 日（水）までに**順次**通知予定

■発表用 Power Point ファイル提出（提出期限：**11 月 7 日（木）**）

応募演題が採用された方は、当日発表用の Power Point ファイル（10～15 画面）を作成のうえ、下記期限までに事務局（info@jstm.gr.jp）宛てメール添付で提出。

- ・メールの件名は「**東京大会 会員発表 演題（発表者名）**」とする。

■その他

発表には東京大会の参加申込み及び参加費納入が必要です。

■演題について

会員に役立つ一般の旅行医学についての知識であれば、幅広く受け付けますので、奮ってご応募ください。



Japanese Society of Travel Medicine

一般社団法人 日本旅行医学会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-11-6 第二シャトウ千宗 202 号

TEL 03-5411-2144 FAX 03-3403-5861

http://www.jstm.gr.jp e-mail: info@jstm.gr.jp

(参考テーマ)

- ・ 訪日・滞在外国人のための医療
- ・ 長期滞在外国人の旅行医学
- ・ 外国人旅行者の症例報告
- ・ 当院における外国人診療の工夫
- ・ 救急旅行医学 (救急搬送・AED 等)
- ・ 飛行機の中の旅行医学
- ・ 高山病の旅行医学
- ・ 感染症の旅行医学
- ・ 医療英文書類の旅行医学
- ・ ダイビング
- ・ 健康増進の旅行医学
- ・ 登山 (低体温症・道迷いなど)
- ・ 予防接種
- ・ メンタルヘルス
- ・ 旅行に関する法的問題
- ・ 人工透析
- ・ 障害者の旅行医学
- ・ 海外医療事情 (海外の病院・診療所事情)
- ・ 外国人の観光客事情 (言語・習慣 (食事・宗教) の違いなど)
- ・ 自然災害とアクシデントの旅行医学 (震災・台風・交通トラブルのご経験など)
- ・ 海外留学・赴任・長期海外滞在・ロングステイの旅行医学
- ・ 旅行保険 (現地でのトラブル・疾病・怪我の請求など)

(過去の発表タイトル例)

- 「渡航者向け病気予測アプリ「スサノス」を用いた旅行先の疾患データ収集システムの提案」
- 「リハビリ旅行の広がりと今後の展望」
- 「東京五輪における大学生による医療看護ボランティアの可能性と道筋：日英大学生によるワークショップのアウトカムから」
- 「精神障害をもつ人の旅行に対する意識と現状—予備的調査—」
- 「ケニア、ザンビア医療事情とキリマンジャロ登山」
- 「IVHQ ボランティアとして経験したタンザニア医療事情」
- 「年間 30 例の狂犬病曝露後接種の解析」
- 「タイでの医療機関のかかり方～ワクチン、HIV の PEP/PrEP を中心に～」
- 「機内メディカルエマージェンシー対応力向上の一助としてのドクターズキット翻訳 (西和訳) の試み」
- 「在宅医療・介護から生まれたプロジェクト～要介護者対象の旅行とは～」
- 「自閉スペクトラム症及び類縁疾患を持つ方々に関する旅行時等の対応について」
- 「地域住民としての在留外国人における医療の範囲と深達度—アジア、アフリカ系国籍患者への診療アンケート調査の解析—」
- 「医療ボランティアとして経験した東ティモール医療事情」
- 「看護師としてのワクチン外来の勉強法」「最近の国際テロリズム情勢」
- 「大学牧場実習における添乗看護師の 3 年間の対応と健康管理に関する意識調査」



Japanese Society of Travel Medicine

一般社団法人 日本旅行医学会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-11-6 第二シャトウ千宗 202 号

TEL 03-5411-2144 FAX 03-3403-5861

http://www.jstm.gr.jp e-mail: info@jstm.gr.jp

<第 12 回東京大会 概要>

日 時：2019 年 11 月 17 日（日）10：30～17：15

会 場：東医健保会館 2 階 大ホール

〒160-0012 東京都新宿区南元町 4 番地 TEL 03-3353-4311

（JR 総武線信濃町駅下車 徒歩 5 分）

<講演内容>

- ◆教育講演 1：薬物依存の現状と治療について 松本 俊彦
- ◆教育講演 2：薬物乱用に関する最新海外事情：大麻と危険ドラッグをめぐる諸問題
船田 正彦
- ◆教育講演 3：梅毒の今～職場・学校・そして旅先で～ 井戸田 一朗
- ◆特別講演：現場に根ざした外国人診療（仮） 篠塚 規
- ◆会員発表：8～12 演題予定

参加費：会員：3,000 円 非会員：5,000 円 学生：2,000 円（学生証の写し添付のこと）

※すべてのプログラムを聴講すると、当学会の単位が 20 単位以上取得できます。

■お問合せ先

ご不明な点ご質問等は下記事務局までお気軽にお問合せください。

一般社団法人 日本旅行医学会 事務局

TEL:03-5411-2144 FAX:03-3403-5861 E-mail:info@jstm.gr.jp

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-11-6 第二シャトウ千宗 202